

NEWS RELEASE

2006年12月27日

2007年は亥年 / ピジョン本社玄関前の 「幸運を招くイノシシ像」が皆様に愛されています

～鼻をなでると子宝をはじめさまざまな幸運に恵まれる……。鼻先はピカピカです～

育児を中心に、赤ちゃんからお年寄りまでをサポートする生活支援企業、ピジョン株式会社の本社（東京都中央区日本橋久松町4番4号）の玄関前には、2007年の干支、猪の大きな像があります。

「幸運を招くイノシシ像」として以前から皆様に愛されてまいりましたが、亥年にちなんでのお問い合わせも多く、いっそう人気者となっております。ここにあらためてご紹介申し上げます。



ピジョンは2006年の5月末に、本社を日本橋久松町に移しました。長く神田富山町に本社を置いておりましたが、近隣に分散していた事業所を一箇所にまとめたいと考え、移転した次第です。

玄関前には、イノシシ像が座っています。ご来社いただくとびっくりされることが多いのですが、この猪は「幸運を招く猪」といわれる彫像で、17世紀イタリアの彫刻家ピエトロ・タッカによる作品の複製です。本物はイタリアの古都フィレンツェの広場に置かれています。

当社のイノシシ像は、1973（昭和48）年、神田に本社屋を建設したことを機に玄関前に設置し、日本橋への移転にあたって一緒に引っ越しをいたしました。

イノシシ像を設置した理由は二つありました。ひとつは、「幸運を招く」とされる像を通して、赤ちゃんの幸せを願うピジョンの想いを多くの皆様にお伝えし、かわいがっていただきたいと考えたこと。二つめは、猪は「猪突猛進」という言葉があるほど威勢のよい動物ですが、その繁殖力もたいしたもの、1度のお産で3頭～12頭もの子宝に恵まれるからです。育児用品を主体としたピジョンにはとても頼もしい、お守りのような存在といえます。

ちなみに中国では、干支で『猪』（中国で『猪』といえば『豚』のこと）の年に生まれる子どもは幸せになるといわれています。加えて、2007年は、五行の『金』と重なり、60年に一度の『金のイノシシ』年となるため、例年より出産数が増えることが予想されます。ピジョンでは中国を成長ドライバーの一つと位置づけ事業展開をしておりますが、年間1600万人といわれる出生数が更に増えることにより、より一層の拡大が見込まれます。

ピジョンの「幸運を招くイノシシ像」は、鼻先をなでると金運、縁談、子宝などに恵まれるとされ多くの方々に親しまれ、今では鼻先がピカピカになっています。これからも皆様に可愛がっていただければ幸いです。なお池の中に投げ入れられたお金は社会福祉団体に寄付しております。

最後にひとつ。…この幸運を招く子宝イノシシ君、実は雄なのです。

